

赤江地域自治区 地域協議会だより

第49号 令和4年12月
発行 地域協議会事務局
宮崎市赤江地域センター
電話 51-4274

11月17日、第4回赤江地域自治区地域協議会が開催されました。議案については、第3回地域協議会の「書面表決」で同意が得られた令和4年度赤江地域まちづくり推進委員会事業計画・収支予算書【変更】および事業別収支予算書が改めて承認されました。協議事項として赤江地域の課題「高齢者対策と地域コミュニティの連携を図る方法について」のグループ協議を実施しました。

◆ 赤江地域の課題「高齢者対策と地域コミュニティの連携を図る方法について」の協議 ◆

今回は、高齢者対策について協議しました。高齢者問題の背景には、高齢者の孤立があり、その中でも①生活支援 ②介護予防 ③連携・支援体制といった大きく3つの問題があると考え、その3つの問題について現状・課題を協議しました。

協議の主な内容

① 生活支援について

- 一人暮らしの方は、困りごとがたくさんある。民生委員や自治会長が訪問したりしていただいているが、そういうサービスがあることを知らない人が多い。
- 地域の避難訓練や行事について1人だけで参加することが億劫になっていて参加率が低い。
- 買い物や宅配、宅食のサービスがあることの情報提供ができていない。
- 班回覧等を使って、本人への支援が必要かどうかの意思確認ができれば、支援しやすい。

② 介護予防について

- 高齢者と子どもが交流する機会や場所がない。イベント等に参加する場合の移送支援、移動手段がない。
- 地区によっては、高齢化率が45%超になって、施設に入居する方が多くなっている。
- コロナ禍になり、人と接する機会が減って、閉じこもりがちで、他人と接することを拒否される人もいる。

③ 連携・支援体制について

- 高齢者の孤立化を防ぐことが大事だが、コロナ禍で情報交換が難しい。
- 子育て世代との連携ということでは、子どものいる世帯が自治会加入率が非常に低く、自治会でも子育て世代の把握が難しい。
- 要支援者の該当者名簿、自治会の世帯名簿等について、名簿の整理や情報の共有化が進んでいない。また、情報作成についても個人情報については把握ができていない。



(赤江地区地域包括支援センター調べ)

赤江地域自治区の人口と将来予測

年次	総数	年少人口		生産年齢人口		高齢者人口	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
2021 (令和3年)	34,370	4,571	13.30%	20,220	58.83%	9,579	27.87%
2022 (令和4年)	34,389	4,571	13.29%	20,152	58.60%	9,666	28.11%
2025 (令和7年)	33,957	4,166	12.27%	19,451	57.28%	10,340	30.45%
2055 (令和37年)	26,778	2,772	10.35%	13,264	49.53%	10,741	40.11%

【 赤江のお宝発掘・発展・発信事業 】

★ 旧海軍航空隊宮崎基地に関する戦争遺構巡りと歴史探訪 ★

令和4年4月から11月までに戦争遺構を訪問し、平和学習を実施した学校

- ① 小学校 訪問数 23校 1,546名 (小学校合同訪問を含む)
- ② 生目中学校では、学校内で講話を実施した。
- ③ 12月以降には3校が訪問する予定になっています。

【 令和4年度赤江地域まちづくり推進委員会が11月までに実施した事業 】

期 日	事 業 名	担当部会	参加人員	内 容
6月12日	広報誌「人・夢・あかえ」36号発行	広報部会	—	6月14,400部、10月37号14,400部
6月25日	地域掲示板設置事業	広報部会	—	レイクサイド月見ヶ丘・飛江田第一苑に設置
7月30日	番屋跡保存に向けた調査事業	みんなの部会	25名	10月8日2回目を実施
10月24日	救命講座事業 1回目(赤江公民館)	あんぜん部会	26名	AED講習
10月27日	救命講座事業 2回目(赤江東交流C)	あんぜん部会	14名	AED講習
10月29日	「熱気球から地域を眺めよう」赤江小	広報部会	31名	熱気球に搭乗した後に、プランターに植栽
10月29日	カレンダーを作ろう事業 作品選考	広報部会	50名応募	専門家の写真選考 ~116作品より選考
10月30日	赤江散策ふれあい事業~ 八重川散策	環境・つなごう	43名	川治いを散策し、環境に関するクイズ実施
11月5日	赤江寺子屋事業「箏曲と茶の湯」	文化部会	62名	宝泉寺にて箏曲演奏と茶の湯を楽しむ
11月12日	「熱気球から地域を眺めよう」恒久小	広報部会	50名	熱気球に搭乗した後に、プランターに植栽
11月23日	防災かまどベンチ設置事業	みんなの部会	65名	校庭に防災用のかまどベンチを設置
11月26日	赤江寺子屋事業 八重川まち歩き	文化部会	30名	八重川河口を歩いて、貴重な史跡訪問
12月5日	カレンダーを作ろう事業 1,000部配布	広報部会	—	公共施設、学校、自治会等に配布

○ 8月21日(日) 災害救助資機材設置事業での資機材取扱い研修会については、新型コロナウイルス感染防止のため延期

○ 11月19日(日) 「熱気球から地域を眺めよう」事業 宮崎南小学校については天候不良のため中止



赤江中学校防災かまどベンチ設置

★自治会活動事業や赤江地域まちづくり推進委員会の事業に参加しましょう

★赤江地域自治区地域協議会は傍聴できます
傍聴希望の方は事前に赤江地域センターに
電話等で申込をお願いします

赤江地域協議会事務局(赤江地域センター)

TEL 0985-51-4274

FAX 0985-55-1120